

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第186号



2022年4月12日発行

ホームページ メール

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:lycoris06@jcom.home.ne.jp

046-823-0210 (内線433) 238-0006 横須賀市日の出町2-9-19



拡大幹事学習会講義④

横須賀基地の歴史

横須賀にも空襲はあり、戦後米軍は横須賀港を爆破する方針であり、1971年には、基地機能を佐世保に移転しようとしていた。

終戦直後の横須賀港は、大量のゴミのため、爆破できなかった。初代から3代までの司令官はメンタルになっている。

4代目のデッカーは、博愛主義と女性の起用により、横須賀を復興。また軍港としての価値を見出し、冷戦に備え活用する立場に。

1960年代、都市周辺の基地問題が深刻化し、米軍は再編を迫られる。その一環として、第7艦隊司令部の佐世保への移転案が浮上した。しかし、①横須賀港の管理能力がない②米軍に守って貰う気持ちが強い③米兵の妻が、都落ちを嫌った事により頓挫。一方で空母の海外母港計画が出現し、紆余曲折の末、横須賀への配備が決まる。

米海軍の横須賀への評価は一定しておらず、一定の条件のもとでは、基地の撤退を行う。その基地が、どれほど重要な基地であったとしても。

田中隆雄

全戸配布&いちご狩りに25名!

3/26(土)、事情により、急遽全戸配布終了後にいちご狩りを行う事になり、2単組(医労連神奈川みなみ・合同労組)からと、神奈川労連の住谷議長を含め、計25名が参加しました。

13時に三浦海岸駅前に集合し、集まった人から2つの県営住宅(上宮田・三浦海岸ハイツ)へ全戸配布に入り、約1,000枚を20分余りで撒き終えま

した。

終了後、津久井浜観光農園へ移動し、いちご狩りを楽しみました。いちごは、少し甘味が足りないという人もいましたが、みずみずしくて、適度に酸味があり、いくらでも食べられました。

意外に好評だったので、来年は早くから計画したいと思います。

「グレタひとりぼっちの挑戦」上映に1,011名!

神奈川労連・藪さんの感想です

運営委員の皆様、今日は本当にお疲れ様でした。高1、小6の子と一家4人で、横須賀まではちょっとした小旅行でしたが、連れて行って本当に良かったです。なにかしら感じとってくれたと思います。映画(ドキュメンタリー)は、とてもエネルギーを消費しました。観るだけでヘトヘトです😅気候危機については、これまでも学んできましたが、科学的な理論や数字だけではなく、グレタさんの「荷が重すぎる」という言葉が象徴するような不安とか、それでも奮起する熱量、喜怒哀楽を強く感じることでできたドキュメンタリーでした。たぶんこのドキュメンタリーの上映運動は、そうやって観た人の魂を揺さぶることが大事なんだと思います。ぜひもっと沢山の人が観てもらいたいと思いました。今回観れなかった人も観れる機会をもっとつくりたいと思いました。

